

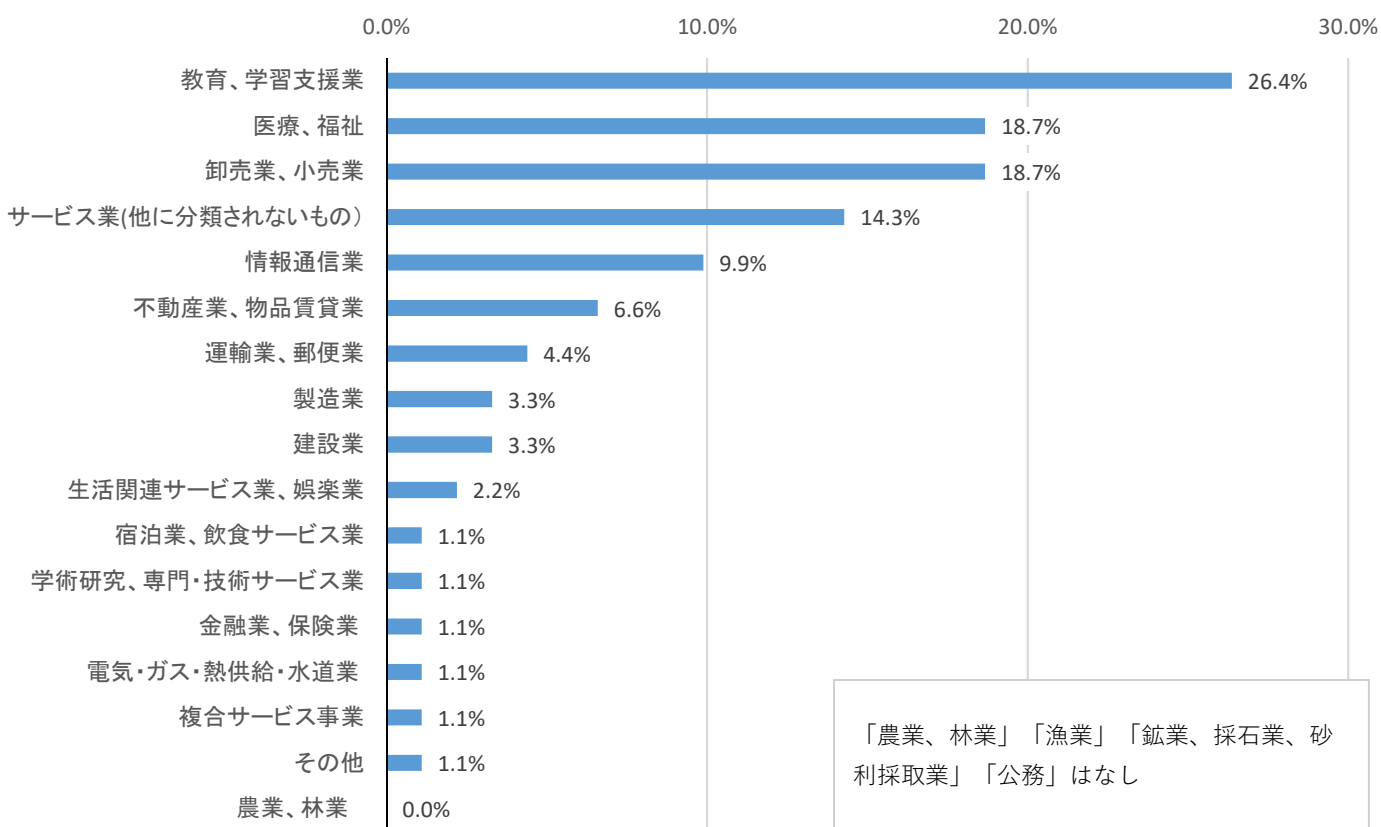
2024年度 東京成徳大学卒業生就職先アンケートの結果概要（大学全体）

I 調査の概要

- 本学のアセスメント・ポリシーに基づき、本学の教育の質の向上をめざすPDCAの一環として
- (1) 目的 教育の効果を検証し教育改善を図るため、本学の学生が卒業（修了）し就職した勤務先を対象に、卒業生をどのように評価しているかを中心とした「卒業生の就職先のアンケート調査」を卒業後3年以内の卒業生の就職先企業・団体の中から300社・団体（複数就職企業・団体：77
- (2) 対象 [2023年度：98]、単数就職企業・団体：223 [2023年度：202])
- (3) 方法 ※年度別学科別調査対象者数は巻末参照
対象企業・団体へのWeb回答先アドレスの郵送による
- (4) 期間 2024年7月29日（月）～2024年8月26日（月）（9月7日（土）まで追加回答あり）
- (5) 回収状況 回答企業・団体数：92社・団体（発送のうち2社が所在不明、2022年度回答企業：103社・団体）
回収率：30.8%（2023年度：35%）
1社大学への報告後に内定辞退していたため対象は91社団体とする

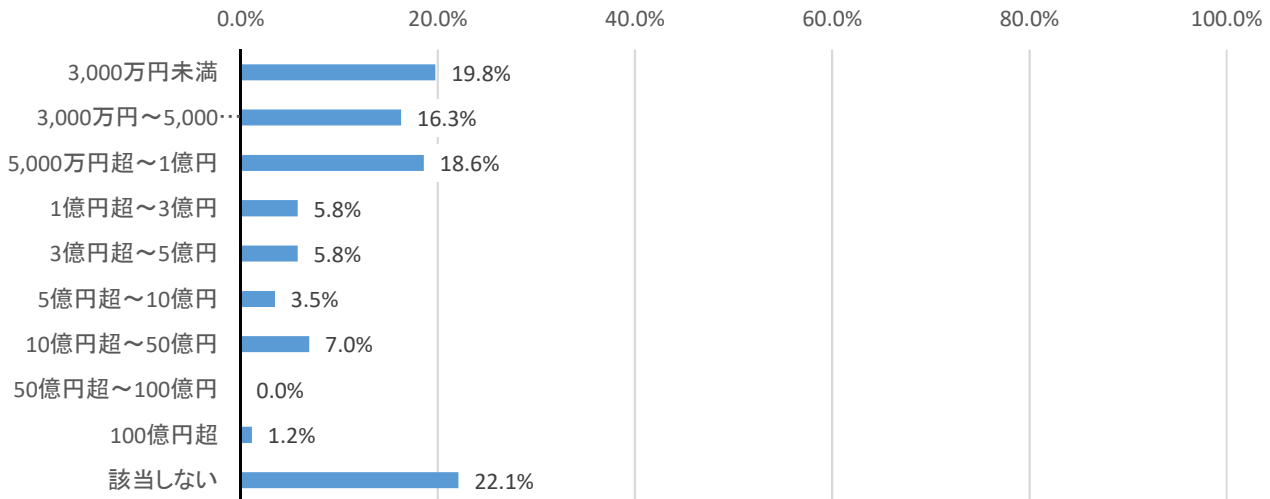
II 貴社・貴団体についてお聞かせください。

1. 業種（n=104）

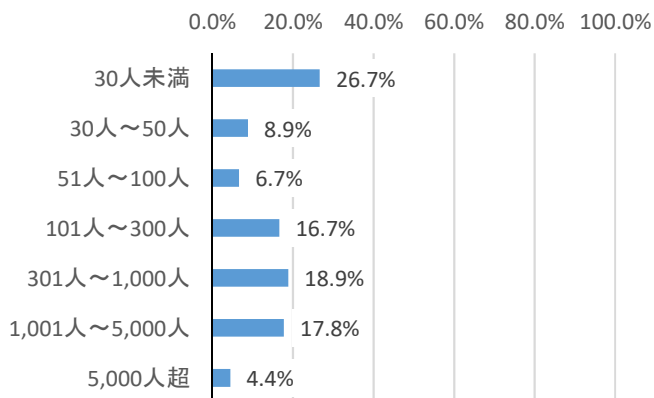


(注) 複数業種を選択した回答はそのまま算入。

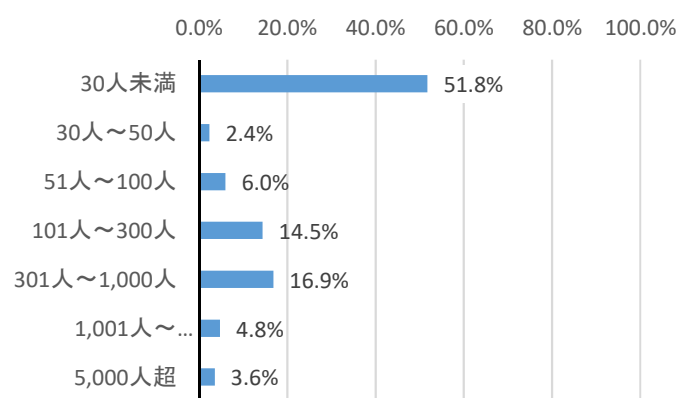
2. 資本金 (n=86)



3. 正規雇用数 (n=90)

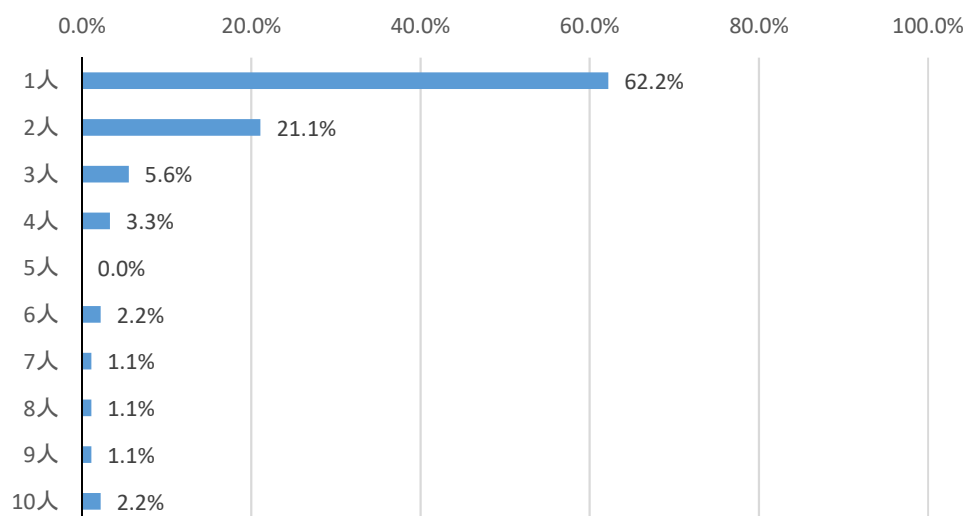


4. 非正規雇用数 (n=83)

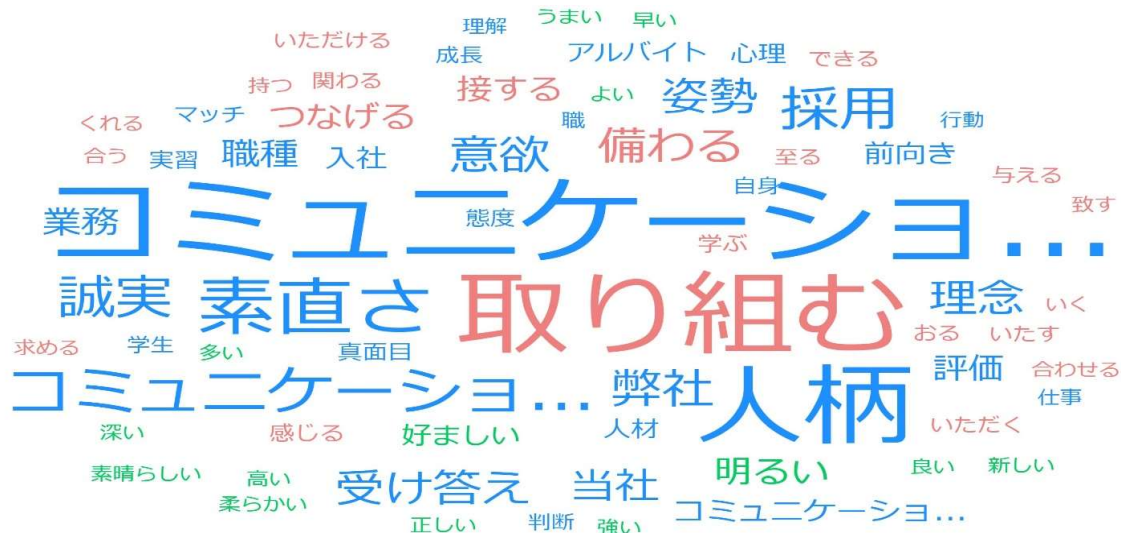


III 東京成徳大学の卒業生についてお聞かせください。

5. 勤務実績のある東京成徳大学卒業生 (n=90)

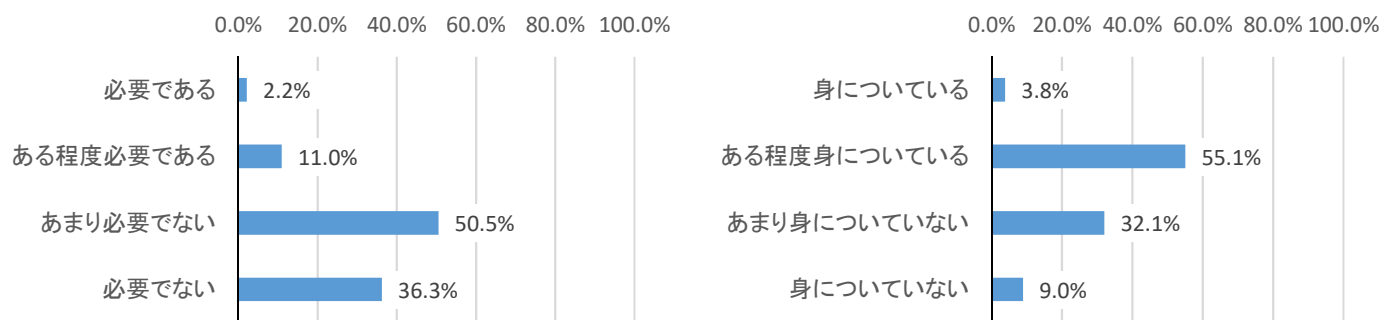


参考図（自由記述1：どのような点を評価して採用したか） 詳細は「東京成徳大学卒業生就職先アンケートの自由記述」参照

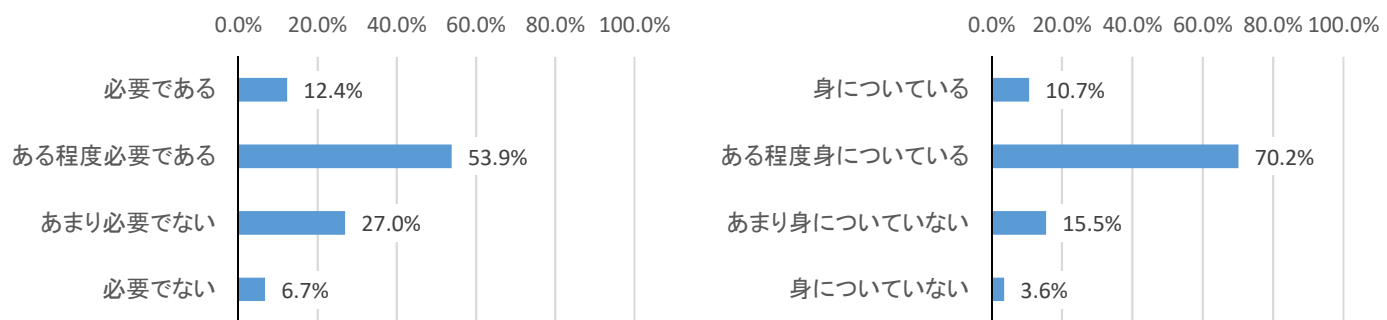


IV 下記の（1）～（11）の「学修成果」の修得について、貴社・貴団体では仕事に取り組む上でどの程度必要です
 （企業・団体における必要度の認知） （東京成徳大学卒業生の修得度の認知）

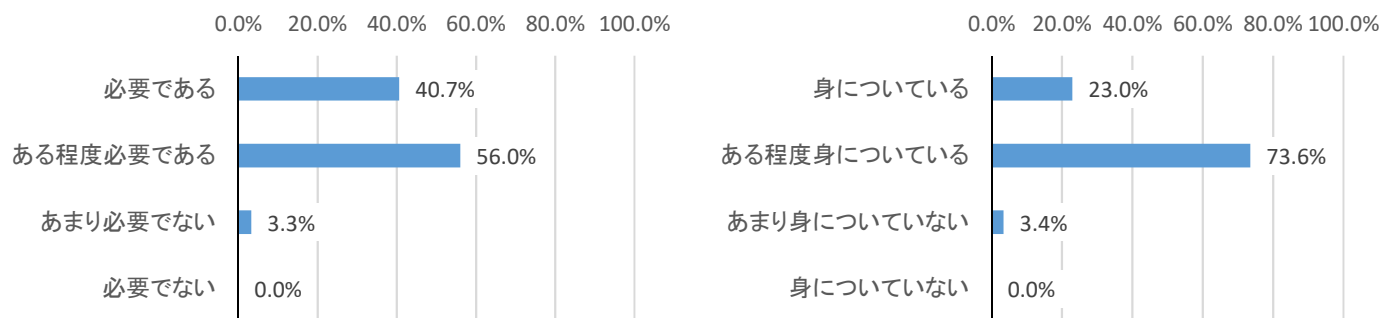
1. 外国語能力 (n=91) (n=78)



2. ICTリテラシー（情報通信技能） (n=89) (n=84)



3. 幅広い知識と教養・一般常識 (n=91) (n=87)

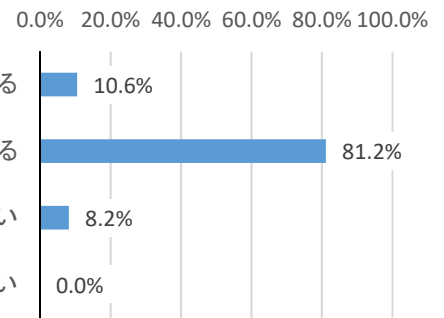
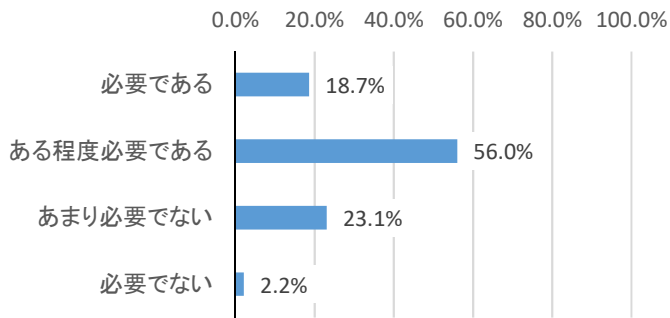


(企業・団体における必要度の認知)

(東京成徳大学卒業生の修得度の認知)

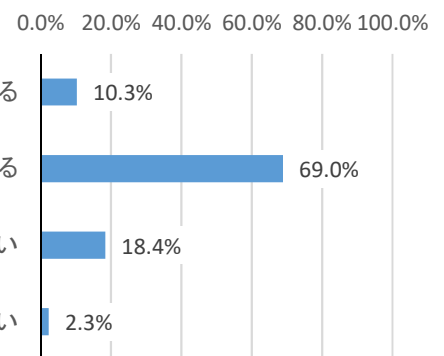
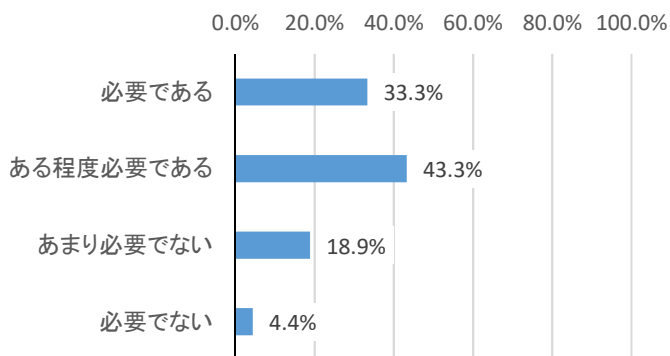
4. レポートや論文を書く力 (n=91)

(n=85)



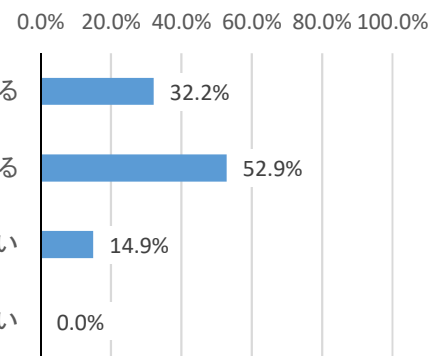
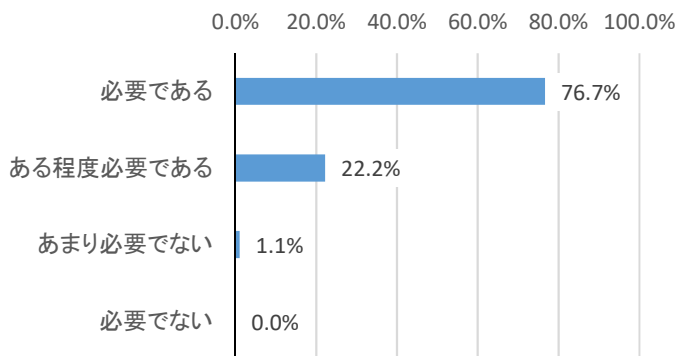
5. 専門的な知識やスキル (n=90)

(n=87)



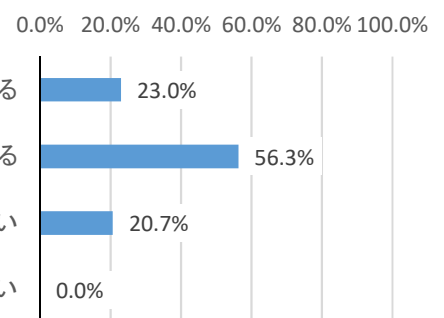
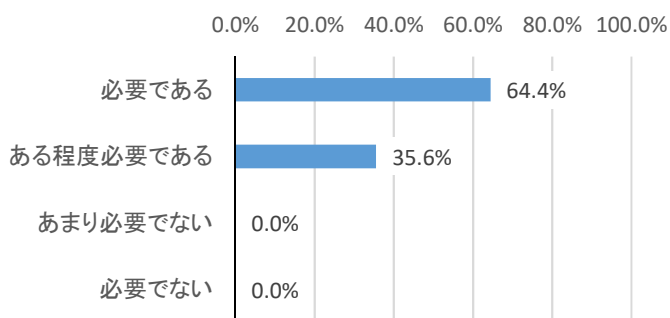
6. 自主性・主体性 (n=90)

(n=87)



7. 課題発見と解決能力やスキル (n=90)

(n=87)

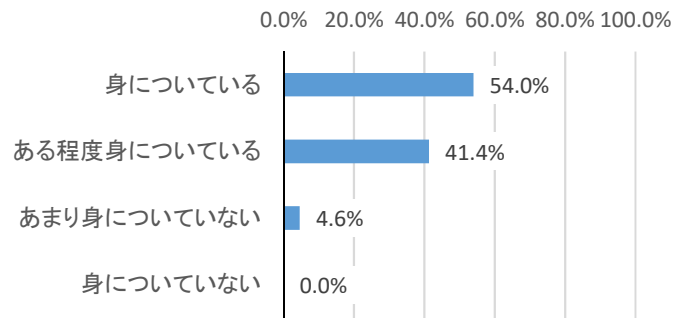
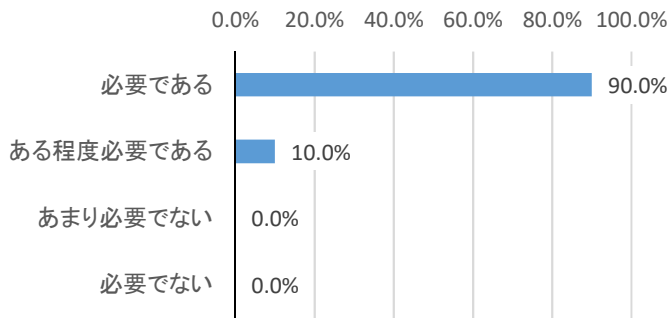


(企業・団体における必要度の認知)

(東京成徳大学卒業生の修得度の認知)

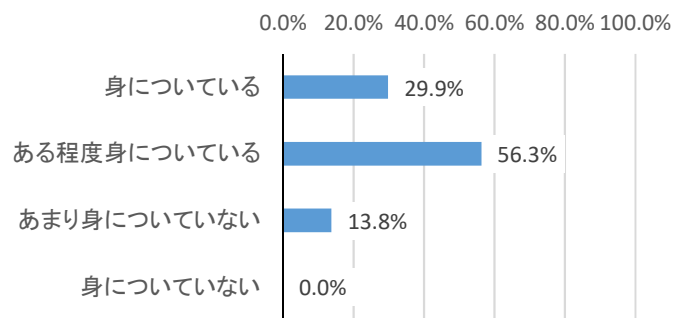
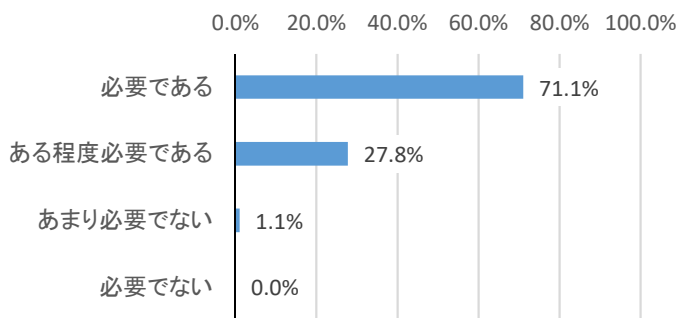
8. 協働性 (一緒に取り組む力) (n=90)

(n=87)



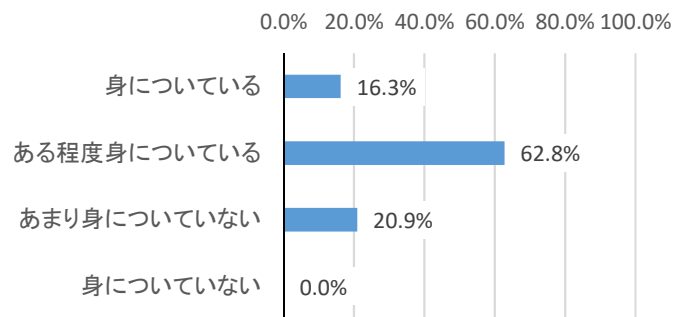
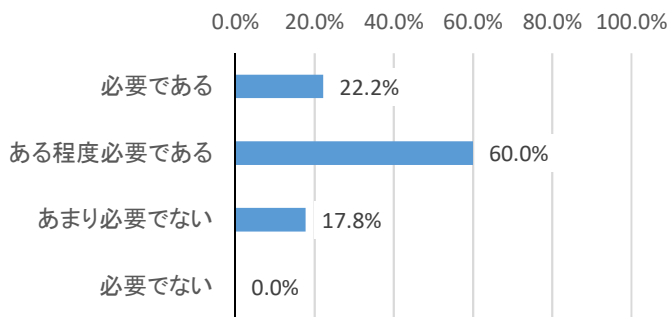
9. 自分自身のものの見方・考え方 (n=90)

(n=87)



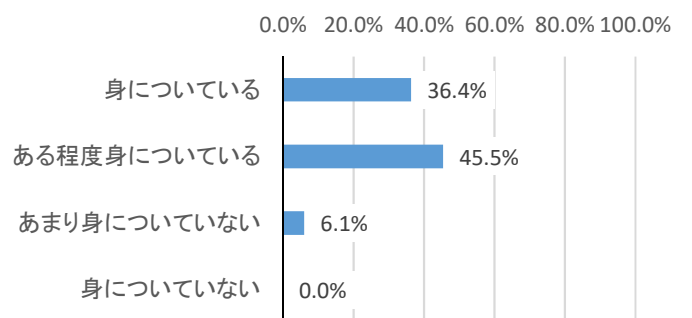
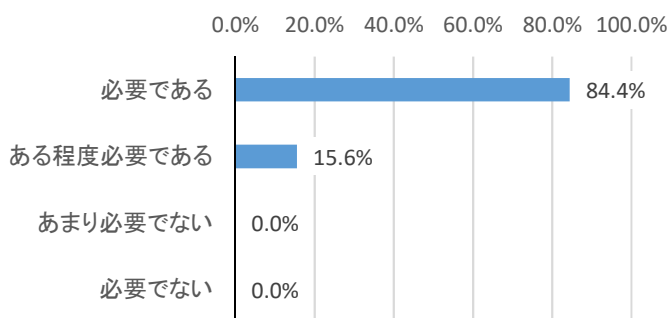
10. プレゼンテーション力 (n=90)

(n=86)



11. コミュニケーション能力 (n=90)

(n=87)



2024度 東京成徳大学卒業生就職先アンケート結果の主要Facts（大学全体）

- 1. 就職先企業の属性**
- ・業種 「教育・学習支援」「医療・福祉」「卸売・小売」が多く三者で約63.8%（2022年：65.0%、2021年度：50.6%）
 - ・資本金 「1億円以下」が合計54.7%（2023年度：53.6%、2021年度：53.6%）、「該当しない」が22.7%（2023年度：22.7%、2021年度：25.0%）
 - ・雇用者数 正規では「100未満」の累計が42.3%（2023年度：48.5%、2021年度：51.7%）、「1000人未満」では77.9%（2022年度：72.8%、2021年度：82.8%）、「1000人以上」が22.2%（2023年度：17.2%、2021年度：17.2%）
非正規では「100未満」の累計が60.2%（2023年の：75.0%、2021年の：68.7%）、「1000人未満」では91.6%、（2023年度：86.0%、2021年度：85.5%）、「1000人以上」が8.4%（2023年度：14.5%、2021年度：14.5%）

2. 1企業・団体当たりの勤務実績のある本学卒業生数

- ・「1人」が最も多く62.2%（2023年度：45.1%）、次いで「2人」が21.1%（19.6%）。

3. 「学修成果」の企業・団体における「必要度」と「卒業生の修得度」に関する認知状況

（上位3位、下位3位）

学修内容（「学修調査」をベースとする）	①企業・団体における 必要度の認知			②企業・団体における 本学卒業生の修得度の認知			②-① (修得度の過不足)			
	2024	2023	2021	2024	2023	2021	2024	2023	2021	
1. 外国語能力	1.8	1.9	2.0	2.5	2.6	2.5	0.7	0.7	0.5	
2. ICT リテラシー	2.7	2.8	2.9	2.9	3.0	2.9	0.2	0.2	0.0	
3. 教養・基礎的スキル	幅広い知識と教養・一般常識	4.0	3.3	3.5	3.2	3.1	3.1	-0.8	-0.2	-0.4
	レポートや論文を書く力	2.9	2.8	3.1	3.0	3.0	3.0	0.1	0.2	-0.1
4. 専門知識・スキル	3.1	3.2	3.1	2.9	2.8	2.8	-0.2	-0.4	-0.3	
5. 社会人基礎力	自主性・主体性	3.8	3.6	3.7	3.2	3.2	3.2	-0.6	-0.4	-0.5
	協働性	3.9	3.5	3.9	3.0	3.0	3.4	-0.9	-0.5	-0.5
6. 総合力	課題発見と解決能力	3.9	3.8	3.6	3.5	3.4	3.1	-0.4	-0.4	-0.5
	自分自身のものの見方・考え方	3.7	3.6	3.7	3.2	3.2	3.3	-0.5	-0.4	-0.4
	プレゼンテーション能力	3	2.9	3.3	3.0	2.9	2.8	0.0	0.0	-0.5
	コミュニケーション能力	3.8	3.8	3.9	3.3	3.5	3.3	-0.5	-0.3	-0.6

（注）①、②は、「必要である=4、ある程度必要である=3、あまり必要でない=2、必要でない=1」および「身につけている=4、ある程度身につけている=3、あまり身につけていない=2、身につけていない=1」とする加重平均値。

4. 離職者数（過去3年間）

- ・22人(1人：14社・団体、2人：2、3人：1、5人：1)（2023年度：24人）